



JKC 2015

ベビー、パピー・マッチショー併催



静岡東コレクションドッグクラブ展

開催日 2015年8月30日(日)

会場 富士市富士川河川敷広場

展覧会事務所

〒416-0903 富士市松本248-3
トシグルーミングスクール内

代表 志田 康正 方

TEL: 0545-63-6165
FAX: 0545-60-1457

審査進行・ショースケジュール

7:00 受付開始
8:00 ブリード審査開始(1犬種ごとに以下の通り進行)
ベビー・マッチショー＜牝＞ B.BOB選出まで
ベビー・マッチショー＜牝＞ B.BOB選出まで
ベビー・マッチショー＜牝＞ P.BOB選出まで
ベビー・マッチショー＜牝＞ P.BOB選出まで
チャンピオンシップショー＜牡＞ BOB選出まで
チャンピオンシップショー＜牝＞ BOB選出まで
チャンピオンシップショーグループ審査
チャンピオンシップショー＜牡＞ グループ選出
チャンピオンシップショー＜牝＞ グループ選出
参考犬・アトラクション
EXG審査以降審査開始
<牡>B.EXG選出 <牝>B.EXG選出 BBIS決定まで
<牡>P.EXG選出 <牝>P.EXG選出 BPIS決定まで
BIS決定まで
終了

※審査時間については、進行状況により変更となる場合がありますので、ご注意下さい。

出陳申込
開始日

2015年8月2日(日)

※申込開始日以前のお申込みは、お断り致します。

出陳申込
締切日

受付頭数が350頭を超えた日

ただし、350頭に達しない場合でも
2015年8月23日(日)
には締め切ります。

※FAXによる出陳申込みを採用している展覧会にFAXで出陳を申し込む場合は、申し込み後に主催者に、申込書到着内容を必ずご確認ください。

※各展覧会の出陳申込み締切日を厳守するため、出陳申込み漏れや忘れ等がないよう十分にご注意ください。

※出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県・市区)が掲載されます。

審査員

ベストインショージャッジ

ロベルト・シル

<ルーマニア>

ブ
リ
ー
ド
ジ
ヤ
ツ
ジ

1・6・8G長 マニュエル・ロレイロ・ボーグス <ポルトガル>
(1・8・その他の6G、ブードル(全サイズ))

2・4・5・7G長 ロベルト・シル <ルーマニア>
(4・5・7・その他の2G)

3・10G長 ジャン・フランソワ・バナカン <ベルギー>
(3・10G)

9G長 ロジエ・バレンヌ <フランス>
(その他の9G、ブルドッグ、ブルマスティフ、マスティフ、バセット・ハウンド、ダルメシアン)

※審査員は都合により変更することがあります。

■会場案内 富士市富士川河川敷広場



- 主催 一般社団法人ジャパンケネルクラブ公認 静岡東コレクションドッグクラブ
- 後援 一般社団法人ジャパンケネルクラブ(JKC) / JKC中部ブロック協議会/JKC静岡東クラブ連合会

【出陳注意事項】

〈出陳申込みについて〉

- 出陳犬は、本会のクラブ会員の所有する、次に該当しないJKC登録犬に限ります。ただし、下記資格犬であっても国内で生まれた犬は出陳することができます。
 - 国外公認団体(FCI、AKU、AKC、CKC、KC)のチャンピオン
 - FCIインターナショナルビューティーチャンピオン
 - AKUアジアチャンピオン
- ※シューブリームドッグは、2015年1月より、日本国内で生まれた本会登録犬であっても全てのクラブ展に出陳することが出来なくなりました。
- 輸出登録犬のうち、AKCまたはその他のケネルクラブへ国内居住者名義のまま輸出登録された場合には、リターン手続きを行わずに出陳することができます。輸出登録手続きをせずに、国内居住者名義のまま国外展覧会へ遠征した場合にも特に登録上の手続きは必要ありませんが、国外チャンピオン資格を得て出陳する場合には、当該タイトル取得を証明できる血統書もしくは当該チャンピオン証書等が必要となります。
- ウェイティングリスト登録犬は、展覧会へ出陳できますが、各種チャンピオン登録及びその条件となるカード類は有効となりません。
- 出陳申込書は、記入漏れがないようにしてください。JKC登録番号欄には、必ず番号を記入し、「申請中」は認められません。
◎出陳申込書のグループ欄には、ご面倒でもFCI10グループ制のグループ番号をご記入ください。
- 出陳犬は、次の各号の一に該当する場合は出陳できません。万一、審査時に判定されたときは、審査の対象から除外され、退場して頂くことになりますが、異議の申し立てはできません。
 - 咬癖のある犬及び発情犬
 - シヨーにふさわしくないカット(丸刈、ベットカット、ラップを巻いたまま等)の犬
 - 皮膚病、感染症等健康上の危惧がある犬
- ハンドラー(国外居住者を含む)は本会のクラブ会員並びにその家族とします。ただし、その家族(非会員)がハンドラーの場合は、会員であるその家族の所有犬に限ります。
- 出陳料/広告料

出 陳 犬(チャンピオンシップショー)	6,000円
出 陳 犬(パピー・ベビー・マッチショー)	5,000円
参 考 犬	6,000円
広 告 料(表紙・カラーページを除く)	10,000円

◎同一犬が、以下の各号及び「広告犬」に重複することはできません。
①出陳犬／②参考犬／③誌上参考犬
◎出陳料の展覧会当日のお支払いは一切認められません。
◎出陳料は出陳の有無にかかわらずお返し致しません。

〈参考犬・誌上参考犬〉

JKC.CH、INT.CH、AKU.CH.T.CH、T.CH又は、国外公認団体CHでJKCに登録されているものに限ります。
参考犬は、出陳目録(写真不要)に掲載の上、メインリングで披露します。
誌上参考犬は、写真一枚込みで出陳目録に掲載のみとします。

〈出陳区分早見表〉

	出陳クラス	生年月日	
		生年月日	月齢
ベビー・マッチショー	ベビー 自家繁殖ベビー	2015/03/01～ 2015/04/29	4カ月1日以上 ～6カ月以下
パピー・マッチショー	パピー 自家繁殖パピー	2014/11/30～ 2015/02/28	6カ月1日以上 ～9カ月以下
チャンピオンシップショー	ジュニア 自家繁殖ジュニア	2014/05/30～ 2014/11/29	9カ月1日以上 ～15カ月以下
	ヤングアダルト 自家繁殖ヤングアダルト	2013/08/30～ 2014/05/29	15カ月1日以上 ～24カ月以下
	アダルト 自家繁殖アダルト	2013/08/29以前	24カ月1日以上
	チャンピオン	国外公認団体のCHは年齢にかかわらず チャンピオンとしての出陳となります。	

※出陳申込に際しては、単独システムが成立した場合のクラス区分で申し込んで下さい。
※出陳犬の年齢については、展覧会前日が基準日となりますのでご注意ください。

【例】1月1日生まれの犬がいるとします。1月1日から9カ月という場合は、同じ年の9月末日までとなりますので「生後9カ月1日」は同じ年の10月1日となります。従つて、1月1日生まれの犬は、同年10月2日に開催される展覧会からジュニアクラスに出陳することになります。

〈展覧会当日について〉

- 展覧会会場では、定められたバドックのスペースを守ってください。
- 自己出陳犬に係わらず、審査結果に対する質問や批判などは認められません。
- 主催者の指示に従わないなど、展覧会会場の平穏を害するおそれのある方は、会場から退場していただきます。

出陳者への お願い

- 会場をきれいに使用するためにゴミの始末、会場における犬の管理等、愛犬家としてのマナーを守って下さい。
- サークルを組む際は、必ずビニールシート等を敷いて下さい。また、パウダーを使用する際は、周囲を囲って下さい。
- 出陳の為、車でおいでの方は、係員の指示に従って、駐車場をご利用下さい。
- 通路や出入り口には物を置かないで下さい。
- ハンドラーは、審査開始までに控えリングに集合してください。なお、ハンドラーが重複している場合でも審査は待ちませんので、代理のハンドラーを立てて下さい。

〈クラス選択の際の注意事項〉

- チャンピオンクラスについて
次に該当する犬はチャンピオンクラスへの出陳となります。
 - JKCチャンピオン
 - 「チャンピオン資格条件確認通知書」の到着日以降に出陳申込締切日となる展覧会からチャンピオンとして出陳することになります。
 - 国外公認団体(FCI、AKU、AKC、CKC、KC)のチャンピオン
 - FCIインターナショナルビューティーチャンピオン
 - AKUアジアチャンピオン

※ただし、③～⑤は国内で生まれた犬に限る。
- 単独システム・自家繁殖犬について
①単独システムの成立頭数は40頭となります。
②出陳申込締切時、成立頭数に達した犬種を単独システムとします。
③出陳申込に際しては、単独システムが成立した場合のクラス区分で申し込んでください。
④繁殖者から一度も名義変更をされていない犬を自家繁殖犬と呼びます。他へ譲渡して名義変更を経たのち、再び繁殖者が所有した場合は、自家繁殖犬には含まれません。
単独システム犬種では、自家繁殖犬は該当年齢の自家繁殖クラスへの出陳となります。
⑤単独システムが成立しなかった犬種の自家繁殖犬は、年齢クラスへ振り分けられます。

〈賞位及びCC(M.CC)の付与〉

以下の記述中、CC(M.CC)の付与はチャンピオンショップショーのみを対象とします。

- クラス審査・・・クラス入賞は3席までとなります。

【一般犬種】

- WD、WB審査
(a) チャンピオンクラスを除く当該ショー区分(チャンピオンショップショー)の牡牝ごとに2頭以上(当該犬を含む)の出陳犬があれば、ウイナーズの賞位とリボンを付与します。
(b) ただし、CCは3頭以上の出陳犬がいなければ付与致しません。
- BOB審査
(a) 当該ショー区分の牡牝ごとに出陳犬が1頭の場合でも、BOBの賞位とリボンを付与されます。
(b) ただし、CCは3頭以上の出陳犬がいなければ付与されません。
(c) チャンピオンクラスの出陳犬が1頭で、WDまたはWBがBOB審査を棄権した場合でも、BOBとして扱います。あくまで当該ショー区分の牡牝ごとの頭数で、賞位とCCの有無が決まります。

【単独システム犬種】

- WD、WB審査は、「一般犬種①WD、WB審査」の記述に準じます。
- RWD、RWB
(a) WD又はWB、及びチャンピオンクラスを除く当該ショー区分の牡牝ごとに2頭以上(当該犬を含む)の出陳犬があれば、RWD又はRWBの賞位とリボンが付与されます。
(b) ただし、CC(M.CC)は3頭以上の出陳犬がいなければ付与されません。
- EX
(a) クラスに2頭以上の出陳犬があれば、EXの賞位とリボンが付与されます。
(b) ただし、CCはクラスに3頭以上の出陳犬がいなければ付与されません。

- 単独システム犬種のBOB審査は、「一般犬種②BOB審査」の記述に準じます。
当該展では、原則としてCC(チャンピオンチャレンジサーテフィケイト)の交付となります
ですが、チャンピオンシップショーの単独システム準用犬種において次の入賞犬に交付されたCCは、M.CCとして取扱います。
①ベストオブリード ②ウイナーズドッグ及びウイナーズビッチ
③リザーブウイナーズドッグ及びリザーブウイナーズビッチ

〈グループ審査CC交付対象一覧表〉 全=一般犬種、単=単独システム犬種

EX	クラスに3頭以上の出陳がある場合	交付対象	
		全	単
RWD・RWB	ウイナーズ審査までに、WD又はWBを除き、3頭以上出陳がある場合	○	○
WD・WB	ウイナーズ審査までに、3頭以上の出陳がある場合	○	○
BOB	ブリード審査までに、3頭以上の出陳があり、当該犬がJKCチャンピオンでなく、本展でCCをまだ取得していない場合	○	○

※EX、RWD・RWB、WD・WB、及びBOBについて、当該審査までの出陳犬が2頭いれば賞位は付与されますが、CCは3頭いなければ付与されません。

3. グループ審査

- グループ入賞は、3席までとなります。
- 入賞数の枠内であれば、賞位は付与されますが、CC付与については下記のグループ審査CC交付対象表とのおりになります。CCにふさわしくないと判断した場合には付与されません。
- ブリード審査までにCCを取得していない入賞犬については、CCが付与されます。
- ただし、グループ審査の頭数に係りなく、ジャッジが当該賞位及びCCにふさわしくないと判断した場合は付与されません。

4. リザーブキング・リザーブクイーン

当該犬が本会チャンピオンでなく、当該展でCCをまだ取得していない場合付与されます。

- キング・クイーン
当該犬が本会チャンピオンでなく、当該展でCCをまだ取得していない場合付与されます。

5. ジャッジの付与

- リザーブキング・リザーブクイーン
当該犬が本会チャンピオンでなく、当該展でCCをまだ取得していない場合付与されます。

6. CC交付審査員の重複について

- 交付されたCCが重複した場合でも、他の審査員に変えることはいたしません。

- 出陳申込締切後に変更されたジャッジの交付したCCであっても重複は認められません。